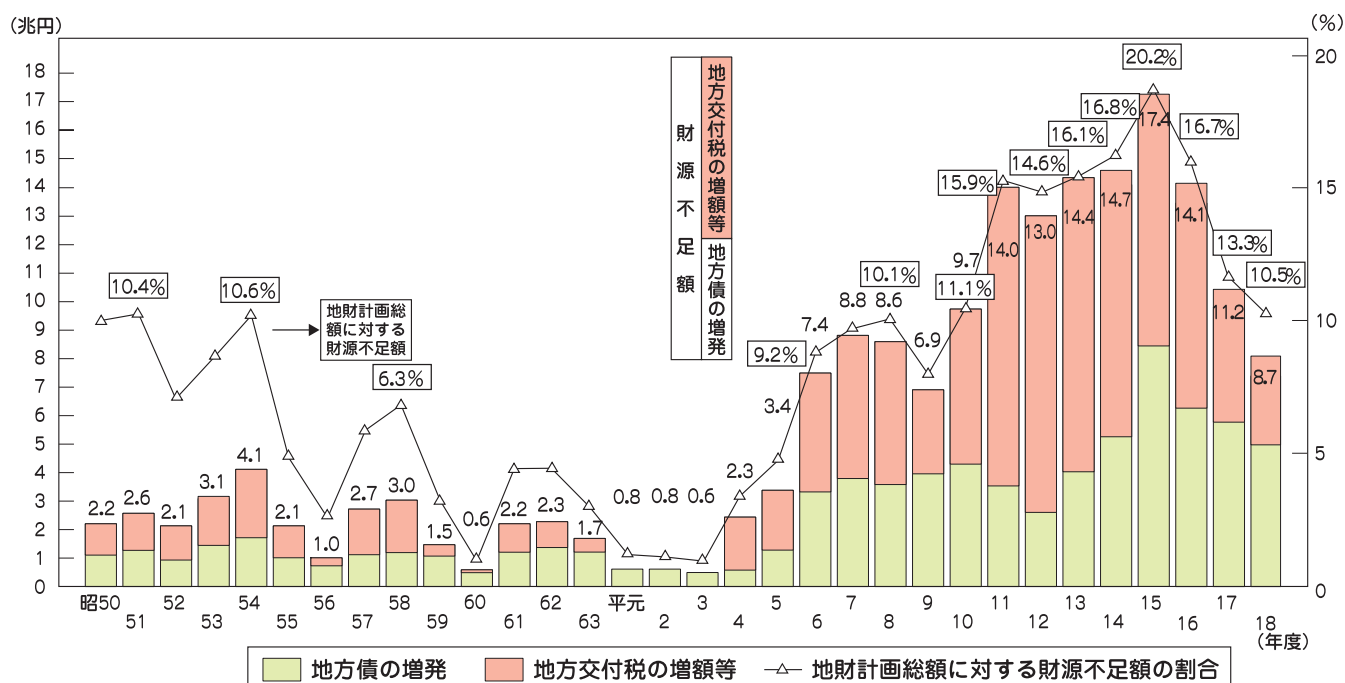


## 2. 地方財政の財源不足の状況

地方税収が回復傾向にある一方、公債費が高い水準にあることや社会保障関係経費の自然増等により財源不足額は平成16年度以降3年連続の減少となっているものの、依然として地方財政計画の10.5%に達する規模になっています。

地方債に交付税特別会計借入金を合わせた実質的な公債依存度は平成18年度には13.8%となっています。

### 地方財政の財源不足の推移



(注) 1 財源不足額及び補てん措置は、補正後の額である(平18は当初ベース)。

### 地方債依存度及び実質的な公債依存度の推移

